

# 新型コロナウイルス感染防止に関するガイドラインについて

2020年6月10日

全大阪早朝軟式野球連盟

当連盟では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い連盟活動を自粛して参りましたが、緊急事態宣言の解除に伴い、下の感染防止に関する遵守事項を策定し、適正に遵守することを条件として連盟活動を再開致します。

また、遵守事項が適正に遵守されない場合や、連盟内でクラスター(集団感染)が発生した場合は、再度連盟活動を休止致します。

## 1、各チームにおいて実施・確認する事項

①試合前2週間以内に、以下の事項に該当する場合は、試合その他連盟活動への参加を控えること

- 平熱を超える発熱があった
- 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状があった
- だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）があった
- 嗅覚や味覚の異常があった
- 体が重く感じる、疲れやすい等の違和感があった
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触があった
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触があった

②試合当日の来場前に、以下の事項に該当する場合は、試合その他連盟活動への参加を控えること

- 平熱を超える発熱がある  
(来場前に自宅等で必ず検温し、発熱がないことを確認しておくこと)
- 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がある  
(軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は参加させないこと)
- だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
- 嗅覚や味覚の異常がある
- 体が重く感じる、疲れやすい等の違和感がある
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触があった
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触があった

③グラウンドへの入退場及び試合その他活動中の実施事項

- チームごとに消毒用のアルコール又は手指消毒剤(ハンドソープ等)を持参すること
- グラウンドまではマスク着用で来場し、運動開始までマスクは外さないこと  
(マスクを持参していない人は参加できないものとする)
- 運動・スポーツを行っていない間についてはマスクを着用すること

(運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとするが、熱中症  
その他疾病の罹患に注意すること)

□チームの代表者は、試合前に、当連盟が策定した「感染防止策チェックリスト」を、  
メンバー表と併せて審判に提出すること

(審判は受け取ったチェックリストを後日事務局へ提出すること)

□試合前後の握手はしないこと

□試合その他活動中は、大きな声で会話、応援等をしないこと

□こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

□唾(つば)や痰(たん)を吐くことは極力行わないこと

□他の参加者等となるべく距離を空けるよう心掛けること

□試合終了後は、グラウンドを含む敷地、公園等を離れるまではマスクを着用すること

□感染防止のために連盟が決めた措置の遵守、その他連盟の指示に従うこと

#### ④試合後における留意事項

□チームの代表者は、チーム内(応援者等含む)から新型コロナウイルス感染症の発症者  
又は、濃厚接触者、及びその疑いがある者が発生した場合は、速やかに連盟事務局に  
報告するとともに、濃厚接触者の有無等についても確認し報告すること

#### ⑤その他

チームの代表者は、参加選手(応援者等含む)の氏名、年齢、住所、連絡先(電話番号)  
を事前に把握しておくこと。※個人情報の取扱いに十分注意すること。

## 2、連盟事務局において実施・確認する事項

□遵守事項を各チーム及び関係者に通達し、周知徹底を図る

□各事項がきちんと遵守されているか定期的に巡回・確認をする

□審判を経由し提出されたメンバー表及び遵守事項チェックリストは、当該試合日から  
最低1ヶ月間保管し、参加者から感染者等が発生した場合の対処に備える

□もし参加者から感染者が発生した場合は、当該感染者が利用した施設の管理者、及び  
関係各所へ状況を報告し指示を受けるなど必要な措置を講ずる

以上